

代田

まちの未来会議

第4回

2025年7月6日(日)

10:00~12:30

@代田区民センター

地下2階 多目的室



1

注意事項

- 携帯電話は、マナーモードに設定をお願いします。
- 開催状況の記録のために、録音、写真撮影を行います。
取り扱いには十分注意をいたします。
- 会場内は、撮影禁止とはいたしません、皆さんが撮影された写真につきましても、取り扱いにご配慮をお願いします。

2

本日の進行

開会 (10:00)

1. 地区街づくり計画素案(たたき台)を

確認しよう (10:10)

- ・目標・方針の調整
- ・建築時の誘導について

2. 街づくりパンフレットを考えよう (11:30)

- ・ルールを知って、まちづくりに関心を持ち参加するきっかけになるためにパンフレットにあると良いアイデアを考えよう

閉会 (12:30)

3



あいさつ



これまでの経過

フェーズ1

まちの現状と課題の確認

フェーズ2

まちの将来像の共有

フェーズ3

計画づくり
—具体的な取組の検討—



5

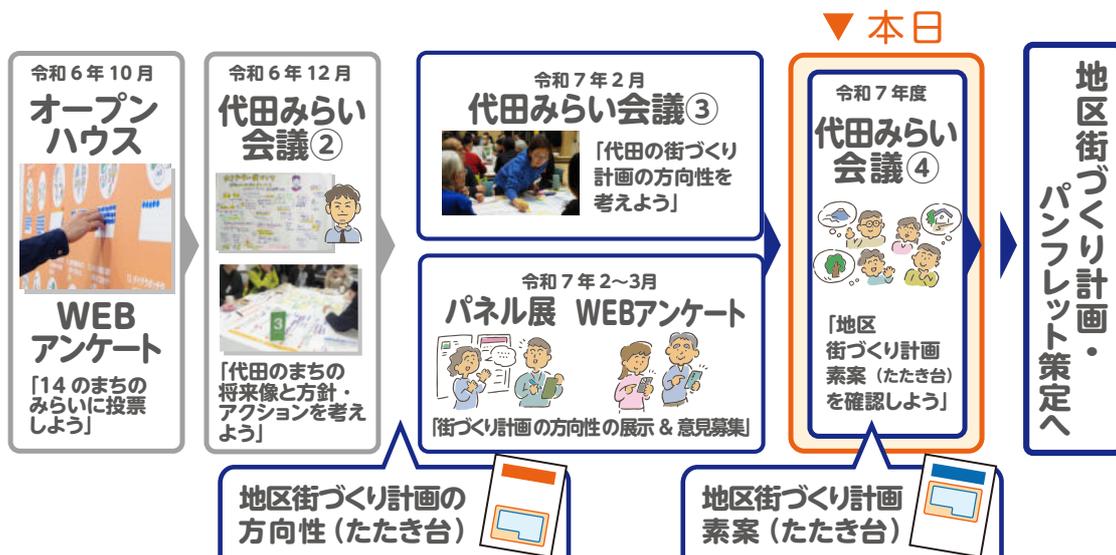
これまでの経過

フェーズ2

まちの将来像の共有

フェーズ3

計画づくり
—具体的な取組の検討—



6

計画の方向性(たたき台)の確認

第3回代田まちのみらい会議 2月15日(土)



2/15
時点

代田地区 地区街づくり計画の方向性 (たたき台)

位置・区域 代田1〜6丁目全域

目的

- 心地よい住環境やコミュニティを育むまち
- 歩きやすく遊べやすいまち
- まちのみどりを守り育て、緑を育てるまち
- 安心して暮らせるまち
- 歴史や文化などの地域の資源や魅力を大切にするまち

方針

1 交通機能の向上、経路整備の方針

2 公園・広場等の整備、維持管理の方針

3 緑化・環境保全の推進、維持管理の方針

4 良質な住環境を育む環境、維持管理の方針

方針に基づく取組み

街での取組み・活動(案)

建築時の誘導(案)

誘導項目

第3回みらい会議参加者

会場 26名
オンライン 3名

計画の方向性(たたき台)の確認

パネル展&意見募集の実施

・募集期間 2月28日(金)～3月16日(日)

・パネル展

代田区民センター 1階ロビー
さくら花見堂 1階エントランス
世田谷代田駅 改札内

第3回みらい会議以降に
ご意見を戴いた人数
26名



これまでの経過

フェーズ2

まちの将来像の共有

令和6年10月
オープンハウス
WEBアンケート
[14のまちのみに投票しよう]

令和6年12月
代田みらい会議②
[代田のまちの将来像と方針・アクションを考えよう]

フェーズ3

計画づくり
—具体的な取組の検討—

令和7年2月
代田みらい会議③
[代田の街づくり計画の方向性を考えよう]

令和7年2~3月
パネル展 WEBアンケート
[街づくり計画の方向性の展示 & 意見募集]

▼本日

令和7年度
代田みらい会議④
[地区街づくり計画素案(たたき台)を確認しよう]

地区街づくり計画・パンフレット策定へ

地区街づくり計画の方向性(たたき台)

地区街づくり計画素案(たたき台)

9

1.地区街づくり計画素案(たたき台)を確認しよう

10

地区街づくり計画の構成

地区街づくり計画素案（たたき台）

- ・第3回みらい会議 [2/15]
- ・パネル展&意見募集 [2/28~3/16]
- +
- ・関係機関等との調整など

目標、方針の調整

パブリックコメント

方針に基づく取組み

街での取組み・活動

建築時の誘導

方針に基づく取組みを実現するためのアイデア

目標・方針

7/6時点

代田地区 地区街づくり計画素案（たたき台） 2025/7/6時点

※「目標」「方針」の2025/2/15時点からの主な変更箇所を赤字表記

地区街づくり計画の構成

位置・区域
代田1~6丁目全域

目標

心地よい住環境やコミュニティを育むまち

歩きやすく出かけやすいまち

まちのみどりを守り育て、暮らしを豊かにするまち

災害に強く、安心して暮らせるまち

歴史や文化などの代田の資源や魅力を大切にできるまち

方針

交通機能の整備・維持管理の方針

公園・広場等の整備・維持管理の方針

緑化・環境保全の整備・維持管理の方針

良好な住環境を育む整備・維持管理の方針

方針に基づく取組み

街での取組み・活動

建築時の誘導

方針に基づく取組みを実現するためのアイデア

方針

- 交通機能の整備・維持管理の方針**

 - 安全で快適に通行できる交通環境の形成
 - ・建物の建築時以外にも機会を捉えて延滞空間を進めるとともに、各主体が適切に樹木の整備・維持管理を行う等により、見直しを確保します。
 - ・歩行者、自転車、自動車と安全に共存できるよう、交通安全の促進を図ります。
 - 外出しやすい環境整備
 - ・住宅地が主体で狭い道や坂道が多い地区特性を踏まえ、慮れる場の設置など、ユニバーサルデザインの視点を取り入れながら、安心して外出しやすい、移動しやすい環境の整備を促進します。
 - ・暑熱対策に効果的なグリーンインフラ整備を促進します。
 - ・道の安全性及び防犯効果を高めるため、建築物や外構の整備に伴う夜間照度や視認性を確保します。
- 公園・広場等の整備・維持管理の方針**

 - 公園等の整備
 - ・大規模敷地の土地利用転換や寄付等の機会を捉え、防災上有効な機能や空間、みどり豊かな憩いの場や地域コミュニティの場として、公園等を整備し、保全を図ります。
 - まちのみどり環境の保全・育成
 - ・道路、緑道、公園・広場、建築敷地等の一帯のみどり豊かな憩いのある市街地環境の保全・育成を図ります。
 - ・良好な住環境を維持するため、各主体が連携して適切なみどりの保全・創出、維持管理に努めます。
 - ・北沢川緑道や羽根木公園のまともなみどりを起点に、地域の生態系を保全し、地球温暖化対策を推進するため、樹所に即した健全な樹種、保水力の確保、環境負荷低減に配慮した施設設計、設備の導入を促進します。
- 良好な住環境を育む整備・維持管理の方針**

 - 住宅地と調和する店舗等の促進
 - ・駅状七号線沿道や駅前周辺では住宅地と調和する店舗等を誘導します。
 - コミュニティづくりの促進
 - ・住む人、働く人など地区に関わる人たちが参加し、交流できる場づくりを支援します。
 - ・世田谷代田駅前広場については交通機能を維持しながら地域の活性化に資する活用を支援できるよう、地区住民等と検討します。
 - ・地区住民等がまちを知り、関心を高め、良好な住環境を育むための多様な情報発信を充実します。
 - まちのマナーの向上
 - ・地区住民等が心地よく暮らせるよう、住環境の整備・維持管理などのマナーを啓発します。
 - 地域の治安向上
 - ・地区一帯で防犯対策を促進し、犯罪を抑制します。
 - 防災力の向上
 - ・豪雨時の下水道等への雨水の流出を抑制し、浸水被害の防止を図るため、雨水貯留浸透施設の整備を促進するとともに、水害に強い家づくりや備えを啓発します。
 - ・災害時の避難の安全性を向上し、消防・救急活動の円滑化を図るため、ブロック壁を抑制し、狭い道路の後退部分を進行上支障がないよう維持します。
 - ・地区の防災力を高めるため、防災に係る情報の共有、防災活動への参加の促進を図ります。
 - 代田の歴史や文化の魅力を継承
 - ・代田の歴史や文化の普及啓発、継承を図ります。
 - ・世田谷代田駅前広場や代田富士356(みごろ)広場等からの富士山の眺望を大切にします。
- その他方針**

 - ・本計画に基づく街づくりを適正に実施し、10年程度を目途に街の変化や本計画の進捗を確認します。

目標

本地区は、小田急線世田谷代田駅と井の頭線新代田駅を含む、代田地区全域である。環状七号線が縦貫し、にぎわいの拠点である北沢に隣接しているが、北沢川緑道や羽根木公園等の魅力的なみどりを有する、閑静で良好な低層住宅を中心とした市街地である。この背景には、江戸時代から受け継がれる「代田餅つき(区指定無形民俗文化財)」や、「ダイヤポッチ」の伝説をはじめとする地域の風習や文化、富士山の眺望などの地域の魅力を大切にできる住民の思いがある。

また、本地区は、世田谷区都市整備方針(令和7年7月)において、良好な住環境の保全・育成等を図ることとしている。

小田急線の地下化に伴う上部利用施設や小学校の統合によるさくら花見堂、まもりやまテラスの複合施設の整備が完了し、これらの新たな施設等と共に代田地区が穏やかにつながり、住環境の調和を図りながら、更なる魅力を育み、安心して暮らせるよう、以下の目標のもと街づくりを推進する。

心地よい住環境やコミュニティを育むまち

歩きやすく出かけやすいまち

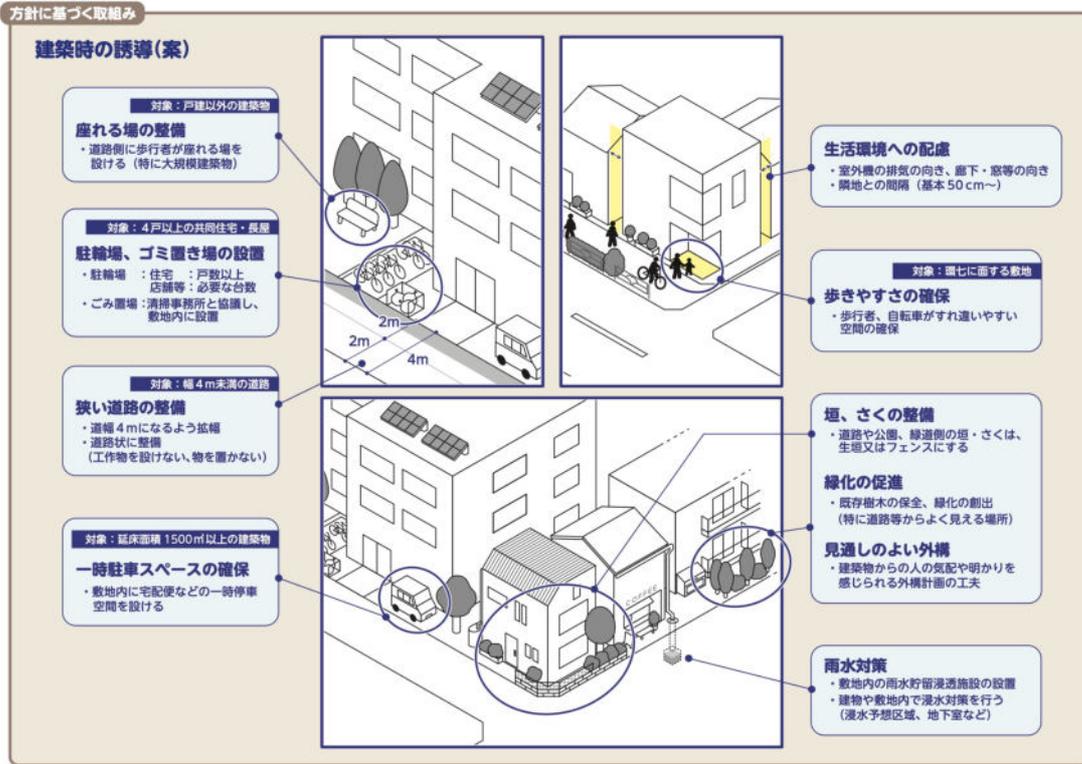
まちのみどりを守り育て、暮らしを豊かにするまち

災害に強く、安心して暮らせるまち

歴史や文化などの代田の資源や魅力を大切にできるまち

その他方針

- ・本計画に基づく街づくりを適正に実施し、10年程度を目途に街の変化や本計画の進捗を確認します。



13

目標、方針の調整

「目標」へのご意見

“代田らしさ”を！

「代田」にしては？

目標

心地よい住環境や
コミュニティを
育むまち

歩きやすく
出かけやすいまち

まちのみどりを
守り育て
憩えるまち

災害に強く、
安心して
暮らせるまち

歴史や文化などの
地域の資源や魅力を
大切にするまち

代田らしさを踏まえ、**目標の前文**を作成

15

「目標」の調整

本地区は、小田急線世田谷代田駅と井の頭線新代田駅を含む、代田地区全域である。環状7号線が縦貫し、にぎわいの拠点である下北沢に隣接していながらも、北沢川緑道や羽根木公園等の魅力的なみどりを有する、閑静で良好な低層住宅を中心とした市街地である。この背景には、江戸時代から受け継がれる「代田餅搗き（区指定無形民俗文化財）」や、「ダイタラボッチ」の伝説をはじめとする地域の風習や文化、富士山の眺望などの地域の魅力を大切にする住民の思いがある。

また、本地区は、世田谷区都市整備方針（令和7年7月）において、良好な住環境の保全・育成等を図ることとしている。

小田急線の地下化に伴う上部利用施設や小学校の統合によるさくら花見堂、まもりやまテラスの複合施設の整備が完了し、これらの施設等と共に代田地区が緩やかにつながり、住環境の調和を図りながら、更なる魅力を育み、安心して暮らせるよう、以下の目標のもと街づくりを推進する。

心地よい住環境や
コミュニティを
育むまち

歩きやすく
出かけやすいまち

まちのみどりを
守り育て
憩えるまち

災害に強く、
安心して
暮らせるまち

歴史や文化などの
代田の資源や魅力を
大切にするまち

16

「方針」への主なご意見

・代田の夜道は暗いので
照明について入れてはどうか

・代田で働く人の観点は入るのか
・地域で培ってきたこだわりや
歴史がみえるようにしては など

方針

交通機能
の整備、維持管理の方針

公園・広場等
の整備、維持管理の方針

緑化・環境保全
の整備、維持管理の方針

良好な
住環境を育む
整備、維持管理の方針

・環七沿道や民地の緑化にも触れたい

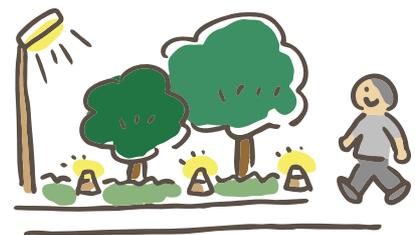
17

「方針」の調整

交通機能
の整備、維持管理
の方針

■外出しやすい環境整備

・通りの安全性及び防犯効果を高めるため、建築物や外構の整備に伴う夜間照度や視認性を確保します。



・暑熱対策に効果的なグリーンインフラ整備を促進します。

■安全で快適に通行できる交通環境の形成

・建築の建築時以外にも機会を捉えて拡幅整備を進めるとともに各主体が適切に樹木の維持管理を行う等により、見通しを確保します。

18

「方針」の調整

緑化・環境保全
の整備、維持管理
の方針

■まちのみどり環境の保全・育成

- ・良好な住環境を維持するため、各主体が連携して適切なみどりの 保全・創出、維持管理に努めます。



19

「方針」の調整

良好な
住環境を育む
整備、維持管理
の方針

■コミュニティづくりの促進

- ・住む人、働く人など地区に関わる人たちが参加し、交流できる場づくりを支援します。



■防災力の向上

- ・豪雨時の下水道等への雨水の流出を抑制し、浸水被害の防止を図るため、雨水貯留浸透施設の整備を促進するとともに、水害に強い家づくりや備えを啓発します。

■代田の歴史や文化の魅力の継承

- ・代田の歴史や文化の普及啓発、継承を図ります。
- ・世田谷代田駅前広場や代田富士356(みごろ)広場からの富士山の眺望を大切にします。



20

「方針」の調整

協議会提案書

今後10～20年を目途とした基本方針として作成



計画の
実現誘導

その他
方針

■その他の方針

- ・本計画に基づく街づくりを適正に実施し、10年程度を目途に街の変化や本計画の進捗を確認します。

地図に落としてみると……



・交通安全の促進



・みどりの保全・
創出維持管理



・交流の場の促進



・富士山の眺望継承



建築時の誘導



23

建築時の誘導

現状

建築時のルール(条例、計画)



+

主な条例、計画	主な対象	主な目的
住環境整備条例	1,500㎡以上の建築 一定戸数以上の共同住宅等	安全で住みやすい街並
みどりの基本条例	敷地面積150㎡以上	みどりの保全、創出
狭あい道路拡幅整備条例	幅員4m未満の道路	4m道路整備の誘導
中高層条例	一定の高さ以上の建築	良好な近隣関係の保持
環七沿道地区計画	環七沿い	交通騒音の遮音等
下北沢駅周辺地区計画	鎌倉通沿い (小田急線北側)	賑わい形成、歩行者主体

- * 代田地区地区街づくり計画 <目標・方針>
- * 地区特性(戸建中心の街並み、戸建から共同住宅への変化、浸水対応…)

法令・各ルールを補完する建築誘導

24

建築時の誘導(ルール案)



戸建住宅を中心とした街への調和
防災性の向上、良好な住環境の保全、育成

交通機能

の整備、維持管理
の方針

- ① 狭い道路の整備
- ② 一時駐車スペースの確保
- ③ 歩きやすさの確保

緑化・環境保全

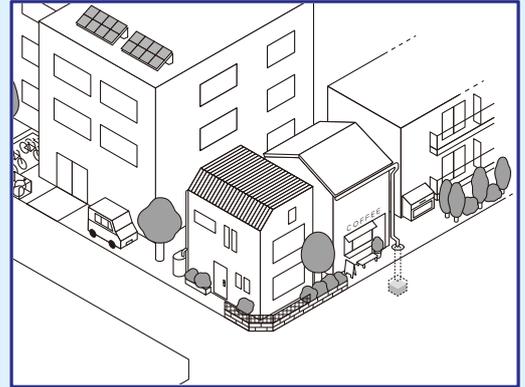
の整備、維持管理
の方針

- ④ 座れる場の整備
- ⑤ 垣、さくの整備
- ⑥ 緑化の促進
- ⑦ 見通しのよい外構

良好な 住環境を育む

整備、維持管理
の方針

- ⑧ 雨水対策
- ⑨ 生活環境への配慮
- ⑩ 駐輪場、ゴミ置き場の設置



25

① 狭い道路の整備

対象：幅4m未満の道路に面する敷地

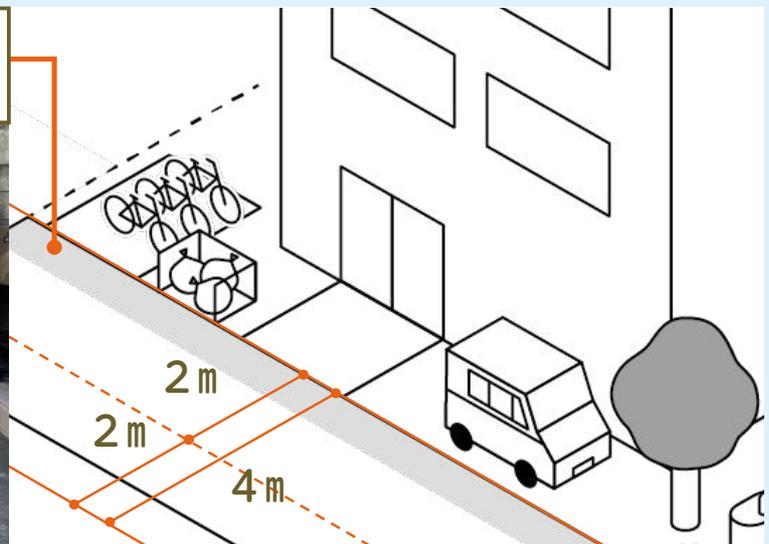


日常の通行、消防・救急活動の円滑化

道幅4mになるよう拡幅

・道路状に整備

(工作物を設けない、ものを置かない)

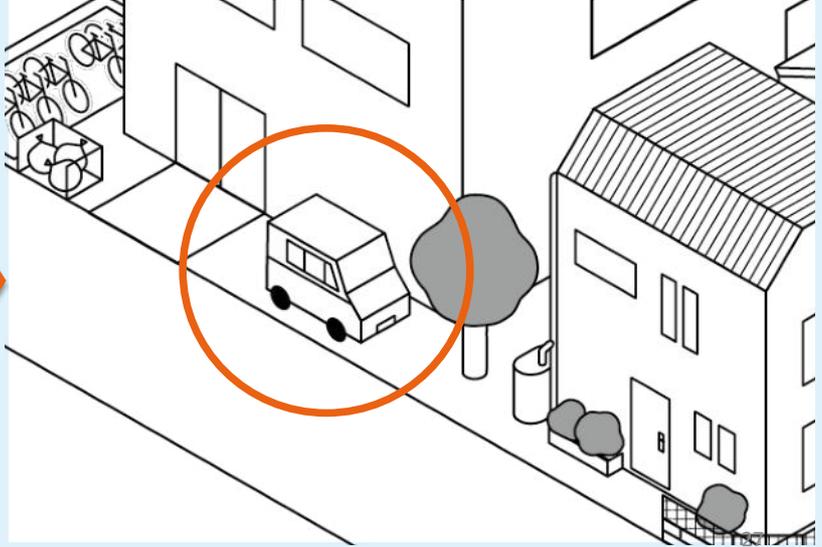


26

② 一時駐車スペースの確保

💡 快適な通行

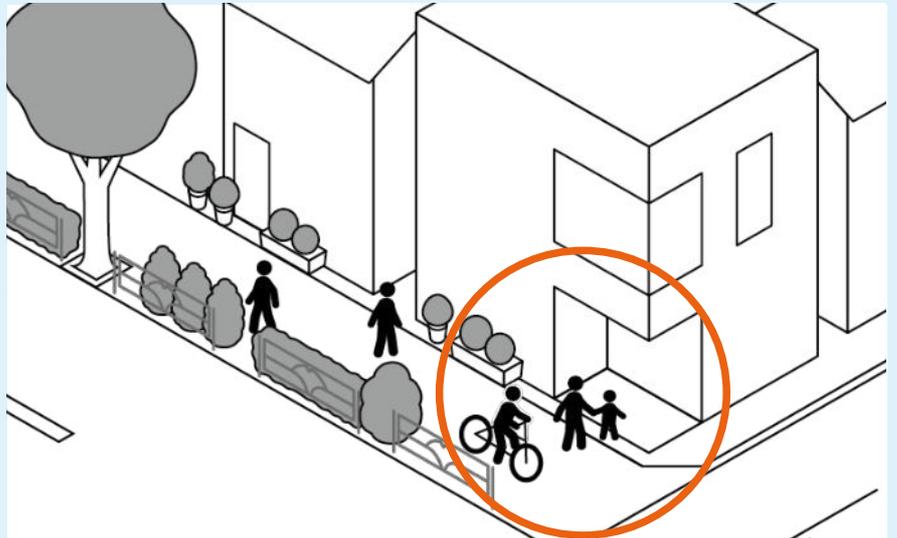
敷地内に宅配便などの一時停車空間を設ける



③ 歩きやすさの確保

💡 歩道の通行の安全性を高める

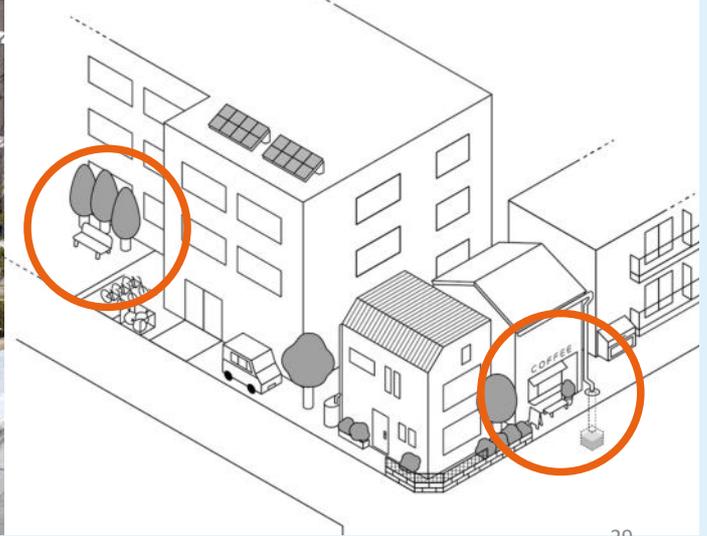
歩行者、自転車がすれ違いやすい空間の確保



④ 座れる場の整備

💡 外出しやすい、移動しやすい

道路側に歩行者が座れる場を設ける（特に大規模建築物）



29

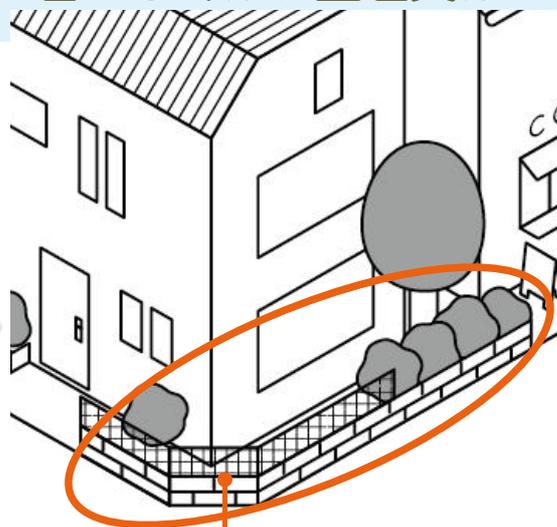
⑤ 垣、さくの整備

💡 避難路の安全性の確保、緑化の推進

道路や公園、緑道側の垣・さくは、生垣又はフェンスにする



ブロック塀の倒壊抑制



ブロックは2段まで



生垣

フェンス+緑化

30

6 緑化の促進

💡 みどり豊かで潤いのある市街地環境の育成

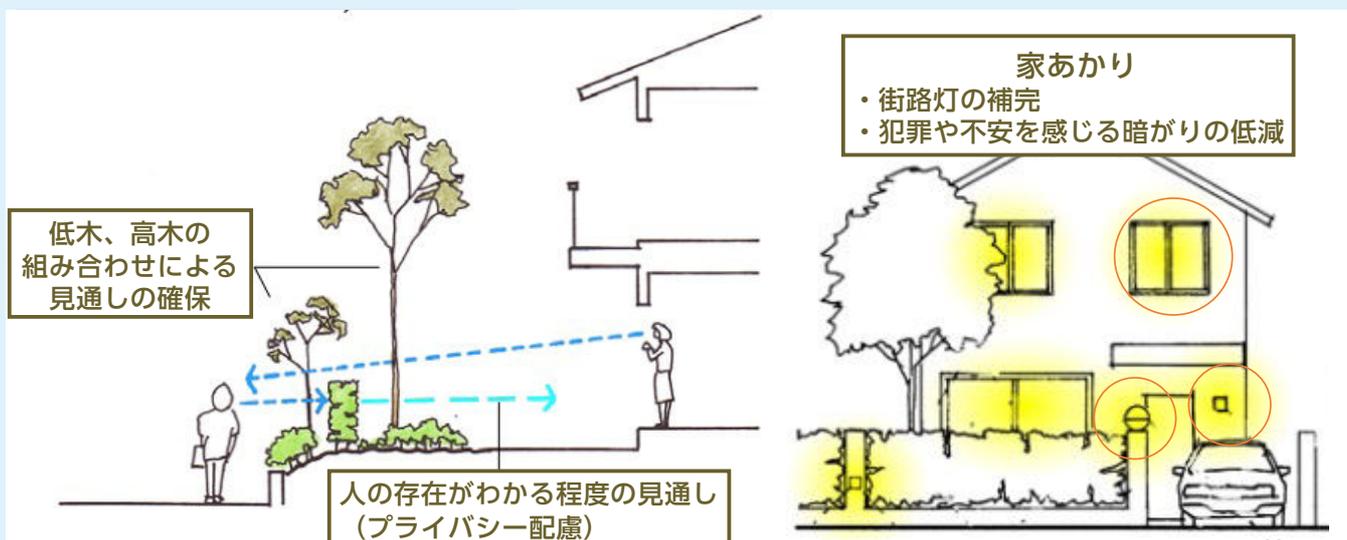
既存樹木の保全、緑化の創出（特に道路等からよく見える場所）



7 見通しのよい外構

💡 通りの安全性、防犯効果をも高める

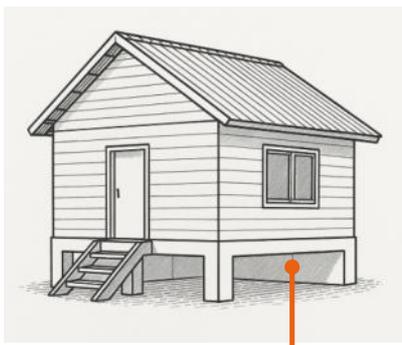
建築物からの人の気配や明かりを感じられる外構計画の工夫



8 雨水対策

💡 浸水被害の防止

建物や敷地内で浸水対策を行う（浸水予想区域、地下室など）



高床にする



止水板の設置



雨水ますの上に物を置かない

など

8 雨水対策



★ 土のうステーション



8 雨水対策

💡 下水道等への雨水の流出抑制

敷地内の雨水貯留浸透施設の設置



浸透トレンチ管



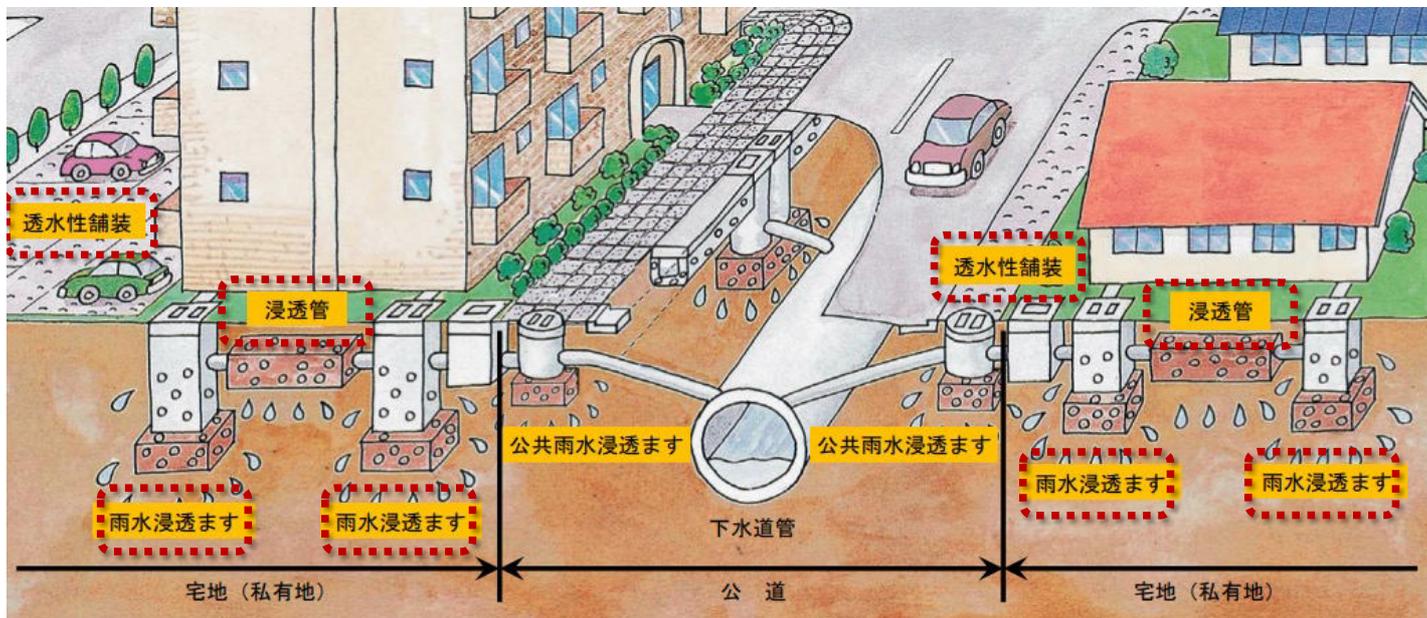
雨水浸透ます



出典：ひろめよう、雨水浸透！³⁵（東京都）

8 雨水対策

😊 街全体で、下水道管に流れる雨量を抑制します



出典：ひろめよう、雨水浸透³⁶（東京都）



8 雨水対策



グリーンインフラも雨水対策です



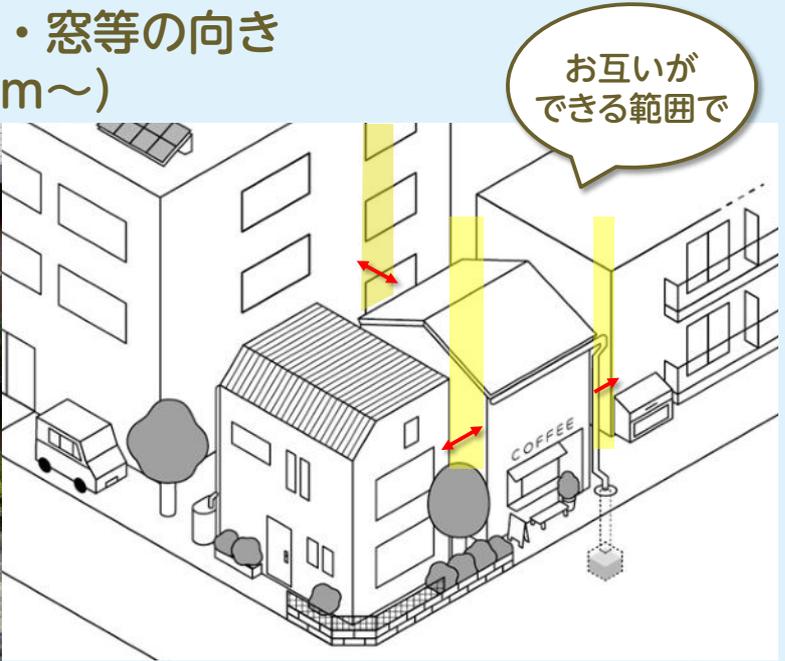
9 生活環境への配慮



住民が心地よく暮らせるように

対象:すべての建築物

室外機の排気の向き、廊下・窓等の向き
隣地との間隔 (基本50cm~)



10

駐輪場、ゴミ置き場の設置

💡 住民が心地よく暮らせるように

駐輪場：住宅…戸数以上、店舗等…必要な台数
 ごみ置場：清掃事務所と協議し、敷地内に設置



計画の運用(実現誘導)

概ね
10年

地区街づくり計画策定(ルールの共有)

建築時の誘導

区ホームページ、窓口案内
 ・戸建て以外の建築計画は区に届出
 (戸建中心の住宅地への調和を誘導)

街での取組み・活動

交通、みどり、住環境
 地元・行政等の連携・協力(できることから)



進捗の確認

よくなったこと?

まちの変化?

新たなニーズ?

～必要な改善～

2.街づくりパンフレットを 考えよう



パンフレットの目的

住環境の調和をはかりながらさらなる魅力を
育むために、代田に住んでいる人やこれから
住む人にルールを知ってもらい、
まちづくりに関心を持ち、参加する
きっかけになるパンフレットを作りたい！



パンフレットの構成



52

パンフレットの形

- 基本形の想定 | A4サイズ 8ページぐらい
- 普通の冊子にする以外にも、色々な形のパンフレットやWEBを上手に使う方法があります
- 形や情報の伝え方によって様々な効果があり、適した内容や使い方がありません

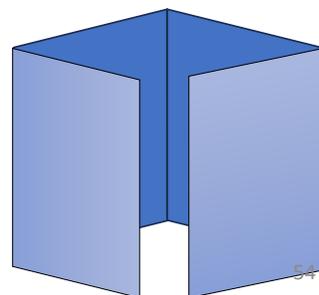
どんなパンフレットの可能性があるか、
いくつか見てみよう！

53

パンフレットの形のアイデア

A | 観音折

- 扉を開くようなワクワク感で順を追って中身を伝えることができる
- 新旧のマップなどのレイヤレイヤーを生かした見せ方ができる



パンフレットの形のアイデア

B | 小さい冊子

- A5×16ページの縦型・長辺綴じ
- 手に取りやすい
- 厚さが出て本のようになるので、大事にもらえるかも

C | 名刺ぐらいの大きさ

- WEBに誘導すれば、情報量の制限にとらわれなくても良い
- 気軽にたくさん配りやすい



パンフレットのデザイン案

A) 富士山を意識した配色、
静かで大切にされてきた
住宅地のイメージ



B) まちがだいたらぼっちと
共に歴史を重ねてきた
イメージ



56

パンフレットのデザイン案

C) 地域の形と魅力を
ダイレクトに掲載



D) 通信のだいたい色を継承し、
現代的な雰囲気と古地図の
歴史的な雰囲気の共存



57

パンフレットのデザイン案

E) カラフルな色使いと現代的なフォントで移り変わりながらも充実した暮らしのまちを表現



F) だいたらぼっち伝説と共に継承してきた静かな住宅地の印象と地域の魅力を表現



58

事務連絡

69

今後の予定

フェーズ1

まちの現状と課題の確認

平成29年
協議会発足
代田まちづくり協議会

令和5年8月
提案
代田地区街づくり計画原案

令和5年12月
代田まちあるき
だいたフェスタ

令和6年6月
代田みらい会議①
[代田のまちを知って、こうなったらいいなを考えよう]

フェーズ2

まちの将来像の共有

令和6年10月
オープンハウス
WEBアンケート
[14のまちのみにらいに投票しよう]

令和6年12月
代田みらい会議②
[代田のまちの将来像と方針・アクションを考えよう]

フェーズ3

計画づくり
—具体的な取組の検討—

令和7年2月
代田みらい会議③
[代田の街づくり計画の方向性を考えよう]

令和7年2~3月
パネル展 WEBアンケート
[街づくり計画の方向性の展示 & 意見募集]

▼本日
令和7年度
代田みらい会議④
[地区街づくり計画素案(たたき台)を確認しよう]

地区街づくり計画・パンフレット策定へ

今後の予定

7/6
時点

第5回みらい会議

10月11日(土) 10時~ @代田区民センター

・素案のたたき台を囲んで意見交換 など



パネル展(オープンハウス)

10月18日(土)・19日(日) @代田区民センター

・パネル展示、シール投票、缶バッジづくり など

地区街づくり計画ができればやってみたいこと?
親しみやすいパンフレットは?

区民センター
まつりに
今年もお邪魔します

遊びに
来てね



計画策定の手続き、説明会へ...



閉会

